

学校 教育 目標	～ 誇り ～ (学校や自分に自信を持ち、生きる力を育みます。) 確立 (学力や体力など確かな力を身につけ、自主自律を育みます。)[知・体] 共生 (思いやりを持ち、自他を尊重する豊かな心を育みます。)[徳・公] 飛翔 (夢を持ち、未来を切り拓く力を育みます。)[開]				
	学校概要 創立 75 周年 児童生徒数: 692 人	学校長 三村 太郎 主な関係校: 都田小学校・都田西小学校・折本小学校	副校長 山本 良	3 学期制	一般学級: 18 個別支援学級: 3

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	都田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語能力> <自分づくりに関する力> <持続可能な社会の創造に貢献する力>	都田中学校 都田小学校 都田西小学校	○思いやりと自信をもって未来を切り拓く子ども ○学び合い、心身ともに健やかに生活できる子ども ・委員会交流、部活動交流、地域清掃などの機会に、リーダーシップ、メンバーシップ、あこがれ、等々の意欲的な心が育つように行事を進める。 ・定期的に本校で行う小中教務主任会で、授業参観や行事調整を図り、連携を深める。 ・育てたい子ども像を共有し、児童生徒指導の取組について情報交換をする。

中期 取組 目標	○「チーム都田」として、組織的な学校運営を行い、「誰もが・安心して・豊かに」生活できる学校づくりを目指します。 ・生徒の資質・能力の向上のため、生徒が主体的に活動する授業実践と個に応じた指導の充実に努めます。 ・生徒が自己有用感を高められるよう、多様性を尊重した人権教育や、様々な場面で生徒が主体となる活動を推進します。 ・生徒が安心安全な学校生活を送れるよう、丁寧な生徒理解と教育環境の整備に努めます。 ・生徒が地域の伝統文化を大切にし、地域の一員として地域貢献できる意欲と態度を育てます。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>生きてはたらく知</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部</td> </tr> </table>	知	生きてはたらく知	担当	学習指導部	①「主体的で対話的な深い学び」に向けた授業改善に取り組む。②各観点の学習評価の充実に努める。③学習意欲を高める授業の実施や課題の提示に努め、家庭学習の充実に努める。
知	生きてはたらく知				
担当	学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>豊かな心</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権教育・道徳指導部</td> </tr> </table>	徳	豊かな心	担当	人権教育・道徳指導部	①道徳の時間は年間指導計画に基づいて進めていく。対話的な学びを通して教材内容を自分事として主体的に考え、道徳的価値を自分のものとしてとらえられる授業を目指す。②職員の人権に対する意識を深めるため研修を実施し、生徒への対応や指導に繋げる。
徳	豊かな心				
担当	人権教育・道徳指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健やかな体</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>体力向上推進委員会</td> </tr> </table>	体	健やかな体	担当	体力向上推進委員会	①小中9年間を見通した体力の向上を目指す。②食育の充実に努める。③生徒が安心、安全に学校生活を送れるよう安全教育に努める。
体	健やかな体				
担当	体力向上推進委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公 開</td> <td>キャリア教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>総合学習指導部</td> </tr> </table>	公 開	キャリア教育	担当	総合学習指導部	①進路情報の収集・整理・活用に努める。②1年生で職業講話・職業インタビュー、2年生では職場体験に代わる職業体験、3年生では進路選択や面接に関する学習を行うなど、3年間を通して継続的にやっていく。
公 開	キャリア教育				
担当	総合学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">いじめへの対応</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	生徒指導部	①月1回以上「いじめ対策防止委員会」を開き、いじめの防止と把握、早期の対策に努める。また、生徒の心情に寄り添い、積極的にいじめを認知する。②Y-Pアセスメントシートや教育相談を活用し、日々、生徒の状況把握、生徒理解に努める。③生徒指導・理解研修を通し全職員のいじめに対する感度を高める。
いじめへの対応					
担当	生徒指導部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">人材育成・組織運営(働き方)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	教務部	①働く時間短縮のために各部門で組織的運営が充実するように、わかりやすい運営・仕事分担・情報共有を図り、計画的に仕事を進める。 ②メンター会議等を活用し、定期的な研修の機会を設け、教員歴の浅い職員の育成とともに、ミドルリーダーの育成を図る。
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	教務部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">児童生徒指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導・特別支援部</td> </tr> </table>	児童生徒指導		担当	生徒指導・特別支援部	①YPアセスメントシートや教育相談、個別支援教育計画などを活用し、個に寄り添った指導体制を構築する。②各学年ごとの生徒指導を元に、定期的に職員全体で情報共有に努め、共通理解を深めていく。③教育活動を通し、多面的な視点から生徒の基本的な生活習慣及び社会性を身につけさせるよう努める。
児童生徒指導					
担当	生徒指導・特別支援部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">地域連携</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>渉外部</td> </tr> </table>	地域連携		担当	渉外部	①学校運営協議会を発足し、学校運営への地域・家庭の参画生徒・地域の意見交換を積極的に行い、より良い学校・家庭・地域の連携を進めていく。②地域行事へのボランティア参加をうながし、地域で継承していけるようにする。③職場体験等を通して、キャリア形成を図るとともに地域を知る機会を設ける。
地域連携					
担当	渉外部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特別支援教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援教育委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援教育委員会	①一人ひとりに合った支援をするために、これまで続けてきた校内の支援体制と外部機関や保護者を含めた連携体制を維持する。②個々に合った学習方法や学習環境を考える中で、サポートルームの活用を検討し、その使用方法の改善に努めていく。③すべての生徒の学習を保障するために授業のUD化を推進し、「誰一人取り残すことのない」授業づくりの工夫に取り組む。
特別支援教育					
担当	特別支援教育委員会				
<table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td></td> </tr> </table>	担当				
担当					